

# 【平成 27 年度伊豆市一般会計補正予算（第 1 回）】

## 歳入歳出 4, 430 万円を追加し 159 億 3, 330 万円

6 月議会

# 広報いずFMISに委託

# 小長谷順二通信

Vol. 11 号

小長谷順二 後援会事務所

伊豆市土肥 450-7

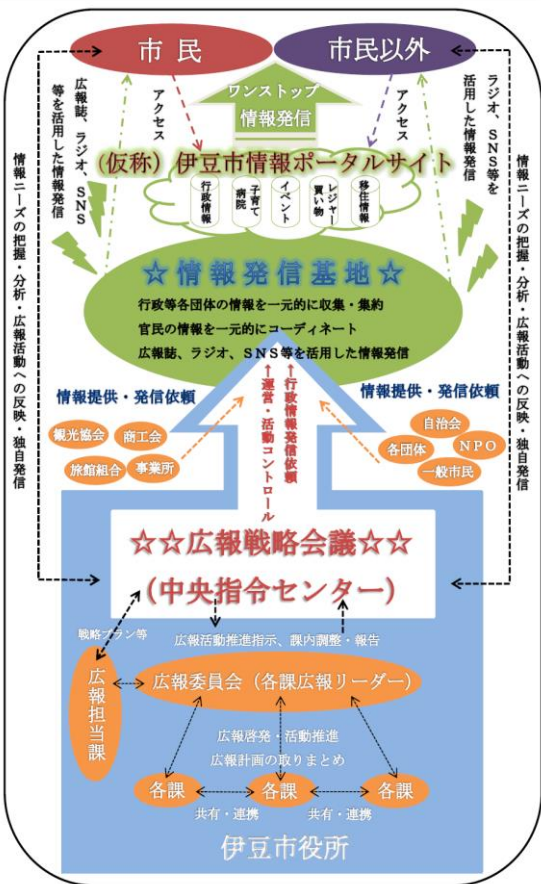
TEL/FAX 0558(98)0400

Email [photo-ko@vcs.wbs.ne.jp](mailto:photo-ko@vcs.wbs.ne.jp)

<http://jkonagaya.blog.fc2.com/>

<http://konagayajunweb.fc2.com/>

## 情報発信の未来予想図



情報発信は現在、市長が記者会見を行い、月に 1 回 広報誌を発行しています。また毎日情報を発信できるものは地元新聞です。そして毎時間流れているのが FMIS のラジオですが、戦略的に上手に使えていないのが現状です。これを改善し、情報力の強化のために総合政策部で戦略的な情報について整理をしています。情報発信の実際の事業については FMIS に委託して、ラジオ・広報誌・SNS を一元化し将来的には伊豆市ポータルサイト（仮称）を構築し、市内外にワンストップで情報発信をして行きたい。

## 行政報告

### 1. 台湾トップセールス事業

5 月 21 日～25 日、伊豆半島 12 市町の首長のメンバーとして、今後も伊豆地域への来訪が期待される「台湾」へトップセールスを実施し友好関係を深める。

### 2. 銃による有害鳥獣捕獲の再開

実猟射撃研修会、救命講習、業務用無線機貸与、安全対策研修会の実施で従事者の安全対策の徹底と意志統一が出来ると判断し 6 月 1 日から再開しました。

### 3. 中伊豆地区認定こども園

中伊豆中央公民館跡地に平成 29 年 4 月開園予定の中伊豆地区認定こども園を社会福祉法人春風会を運営事業者として選定し、今後は開園にむけた手続きを開始致します。

## 準優勝 第 12 分団小型ポンプ操法

5 月 24 日熱海市の熱海観光港芝生広場で県消防協会田方支部消防操法大会が開催されました。支部管内の伊豆・伊豆の国・三島・熱海・伊東・函南の 5 市 1 町の消防団員が出場し、日頃の訓練の成果を競いました。

ポンプ車操法の部は伊東市、小型ポンプ操法の部は熱海市それぞれが優勝し県大会出場を決めました。

伊豆市消防団第 12 分団（土肥地区）は 3 月から 5 月の大会直前まで約 3 ヶ月間、小型ポンプ操法の猛練習に励み伊豆市では初めてとなる準優勝に輝きました。

土肥町消防団の時代はポンプ操法の「土肥」と言われ、県大会に何度も出場していました。当時は空操法（水を出さない）の為、容易に学校のグラウンド等で練習が出来ましたが、水出し操法になった今は、練習会場に限られます。土肥金山の協力で施設の駐車場を借り猛特訓した結果の快挙です。

この大会を通して分団の士気も上がり、今後の消防団活動につながっていくことでしょう。





## 空き家対策特別措置法施行による【空き家対策と空き家活用】

### 一般質問

- ・伊豆市空き家率は総務省住宅土地統計調査結果では別荘等も含めると 32.5% (全国平均 13.5%)。
- ・所有者不明の特定空き家の指定は、課税情報などから所有者を特定し、立ち入り検査などを行い特定空き家の要件に該当するかを確認する。市は所有者に撤去・修繕などを、指導→助言→勧告→命令→過料。それでも所有者が従わない場合は行政代執行で撤去することが出来る。
- ・空き家対策の環境、防災、防犯、衛生、景観などの問題を、総合戦略課・防災安全室・都市計画課・環境衛生課 4 課で、地域と連携してワンストップに近い情報提供をして対応して行きたい。
- ・この法律の施行で執行が可能になり、空き家条例の制定は現在考えていないが、観光地の伊豆市としては、空き家対策だけでなく環境的な部分を包含した条例については検討の余地がある。

### 【地域資源の掘り起しと活用】

- ・GPS機能付デジタルカメラを活用し、多様性のある視点で収集したさまざまな情報データを、専門家や、産業力強化会議（仮称）で分析、マッチングを行い地域資源を掘り起して課題の洗い出しを行う。
- ・この事業は現在、仕様書を作成して委託先業者を選定中です。多くの情報を集め、コンピューターシステムを利用して発信して行きたいが、多岐にわたる個人情報や情報の鮮度の確保、管理方法などが課題となっており、委託先としては、多様性のある情報管理を確実に収集することが得意な業種が望ましい。
- ・掘り起した情報の発信は、FMISを伊豆市情報センターまでもっていきたい。情報センターと産業センターがしっかりと連携して伊豆市全体の活力を高めて行きたい。
- ・地域に目を向けた教育活動を展開し、地域の方々が学校教育活動に参画して行くことが望ましい。総合的な学習の時間で地域資源を活かした授業を通じて、伊豆市の自慢や誇りを実感し郷土愛の醸成を図りたい。

## 海底熟成ワイン祭り「らぶ・ま〜れ 2015」8月17日解禁！

数十年を沈没船と共に海底に置かれたワインが引き揚げられ、飲んでみたら熟成され美味しく飲めた話などが話題になります。しかし誰にでも味わえるものではありません。

伊豆市には、富士山に抱かれた駿河湾に面した『土肥』と富士山に育まれた『中伊豆』があります。巨峰のふるさと中伊豆ワイナリーのワインをジオパーク伊豆半島の駿河湾土肥八木沢沖海底に保存し、熟成させてみました。

2015年1月から約5ヶ月間、土肥・八木沢の富士山の見える水深15mの海底に保存したのが海底熟成ワイン「らぶ・ま〜れ 2015」です。

引き揚げられたワインは、土肥金山坑道奥の金脈の金運パワーを受けながら8月17日まで、更に熟成を重ね金山坑内で静かに解禁日を待ちます。

海底熟成ワイン「らぶ・ま〜れ 2015」を多くの方に味わってもらうため、8月17日に海底熟成ワイン祭りを開催します。

TOIサマーフェスティバル（8月18日～20日）前夜祭イベントとして「オープン・スカイ」のジャズ演奏を聴きながら中伊豆ワイナリーシャトーのロマンあふれる海底熟成ワイン、万大醸造産の海底熟成日本酒・焼酎の開栓式を行います。



小長谷順二

検索

ブログ更新中！！

小長谷順二 第10回 市政報告会開催

平成27年7月23日(木) PM7時

伊豆市土肥支所 4F会議室